

令和5年度 第1回早島町地域公共交通会議 会議録

会議の名称		令和5年度 第1回早島町地域公共交通会議
開催日時		令和5年7月14日〈金〉 14:00~15:33
開催場所		役場庁舎3階 全員協議会室
出席者	委員	早島町老人クラブ連合会副会長 今井 寿夫、若宮自治会会長 岡本 善弘、 (有)澤田交通 笠井 暢人、早島町婦人会代表 河田 智子、 (有)早島タクシー 萩原 一正、 町長 中川 真寿男、副町長 山本 哲也、教育長 白神 敬祐
	専門員	中国運輸局岡山運輸支局 吉田 奈美、 倉敷警察署交通第一課規制係 岩崎 史旨、 岡山県県民生活部県民生活交通課 原 弘好、 岡山県備中県民局建設部管理課 池上 貴俊
	事務局	まちづくり企画課 大崎課長、松下係長、竹並主事
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 町長あいさつ 3 委嘱状の交付 4 自己紹介 5 議案・報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 会長、副会長の選出〈議案〉 (2) 早島町コミュニティバスについて〈報告〉 (3) 日笠山団地への試験運行について〈議案〉 (4) 東西コースのダイヤ変更について〈議案〉 (5) 南コースの減便について〈議案〉 (6) 南コースの停留所廃止について〈議案〉 6 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 意見交換 7 閉会

<p>会 議 資 料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・委員、専門員名簿 ・配席図 ・【資料1】令和5年度第1回早島町地域公共交通会議資料 ・【資料2】ダイヤ改正案 ・【資料3】コミュニティバスとJRとの接続 ・早島町コミュニティバス運行路線図
<p>会議録作成者</p>	<p>まちづくり企画課 松下 令和5年7月21日作成</p>
<p>会議内容〈要点〉</p>	
<p>1 開会</p> <p>〈事務局〉</p> <p>定刻となりましたので、ただいまより、令和5年度第1回早島町地域公共交通会議を開催いたします。</p> <p>本日は、ご多忙の中、地域公共交通会議にご出席賜り、誠にありがとうございます。また、この度は任期満了に伴う改選がございましたが、委員を引き受けていただきましたこと大変感謝申し上げます。後ほど委嘱状の交付を行いますのでよろしく願いいたします。また、任期は2年となっておりますので、2年間よろしく願いいたします。</p> <p>本日の議事進行を担当させていただきます、まちづくり企画課課長の大崎と申します。よろしく願いいたします。</p> <p>はじめに、配布資料のご確認をお願いいたします。本日の資料は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「次第」、「委員・専門員名簿」、「配席図」、「資料2 改正後時刻表」、「資料3 コミュニティバスとJRとの接続」、「コミュニティバス運行路線図」、それと事前送付させていただきました「資料1」 <p>でございます。資料はありますでしょうか。</p> <p>それでは、本日の会議ですが、次第に沿って進めさせていただきます。終了時間は15時30分を予定しておりますが、皆様のご活発なご意見を頂戴したいと考えていますのでご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは、まず初めに、中川町長より、ごあいさつを申し上げます。</p> <p>2 町長あいさつ</p> <p>こんにちは。町長の中川です。今日は地域公共交通会議にお忙しいところ出席いただきありがとうございます。後ほど担当より説明いたしますが、コミュニティバスの乗客数については、多い時は6万5千人を超えて、7万人近くの利用がありました。その後、コロナの影響や働き方改革により、残念ながら5万人を下回っている状況でございますが、地域の足として住民の方には大切にに使っていただい</p>	

るということで、コミュニティバスをどういうふうにも有効に活用していくのか皆様方からご意見をいただきたいと考えていますので、よろしくお願ひいたします。

早島町の人口については、ずっと増えていきましたが、現在停滞しています。というのも、市街化の開発が全て終わりました、まとまった土地が無くなりました。そういうことで人口が伸び悩んでいるのですが、役場から駅一帯を市街化にしようということで、県のご指導をいただきながら計画を作成しました。この計画に基づき、個人の同意も含めどのように市街化にしていくかという具体的な動きが今年から始まります。市街化が完了すれば、まだまだ転入者が増えてくるのでは無いかと思います。駅前には大きなマンションができ、58戸、150人程度の方の転入があるのでは無いかと思います。このマンションは売り出した途端に完売になっておりまして、他の場所でもこのマンションと似たような話をいただいております、早島というのは色々な方に注目していただいて、非常にありがたいと思っています。

広報紙にも掲載しましたが、駅も新しくするというので、JRと協議をしながら実施設計を行ってまいりまして、今年度中に終わらせようとしています。国とも協議をして、地方創生推進交付金を活用して駅を新しくしていきます。令和7年度の途中には駅が完成して使えるようになり、ますます駅前に多くの方に来てもらい、駅が街の拠点となり、そこにそれぞれのバスが発着するというので、駅を町の拠点にしようという民間の力を借りて、まちづくりを駅周辺に誘導していきたいと考えております。

本日は皆様方のご意見をいただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

〈事務局〉

ありがとうございました。

先ほども触れましたが、本日は、この6月で任期満了に伴う委員の改選後初めての会議となります。この度、委員になりました皆様へ、町長より委嘱状を交付させていただきます。

町長が皆様のお席まで進みましてお渡しいたしますので、そのままお待ちになり、席の前に参りましたら、ご起立の上、お受け取りください。

それでは、委嘱状の交付をさせていただきます。

3 委嘱状の交付

～各委員に町長より委嘱状を交付～

4 自己紹介

～委員・専門員自己紹介～

5 議案・報告事項

(1) 会長、副会長の選出（議案）

〈事務局〉

それでは、議事に移らせていただきます。まず、会議の成立についてご報告いたします。

本日、委員9名中、ご出席いただきました委員は8名でございます。

過半数の委員の方にご出席いただいておりますので、早島町地域公共交通会議設置要綱第5条第3項の規定により、本会議が成立することをご報告させていただきます。

引き続きまして、議案・報告事項(1)の「会長及び副会長の選出」に移りたいと思います。

会長及び副会長の選出につきましては、委員の互選となっておりますが、事務局案を提案させていただきたいと考えます。

いかがでしょうか。

～委員発言〈異議なし〉～

〈事務局〉

事務局案といたしましては、会長を中川委員、副会長を山本委員にお願いしたいと思います。皆さんいかがでしょうか。

～委員発言〈異議なし〉～

〈事務局〉

ありがとうございます。

それでは、中川委員に会長席へ移動していただき、議事運営をお願いしたいと思います。中川会長、議事運営をお願いします。

(2) 早島町コミュニティバスについて（報告）

〈会長〉

それでは、次第の5番目になります。議案・報告事項について、(2)「早島町コミュニティバスについて」事務局から説明をお願いします。

〈事務局〉

失礼いたします。事務局の松下でございます。それでは、「早島町コミュニティバスについて」をご

説明いたします。お手元の資料1をご覧ください。

～事務局より説明～

〈会長〉

ありがとうございました。それでは、今の事務局の報告につきまして、ご質問等がございましたら、お願いいたします。

〈専門員〉

昨年度までの整理を報告いただきまして、東西コースにつきましては、コロナからの回復が少しずつ見られる中で、南コースにつきましては、高齢者の方のご利用が多く、コロナが明けてからも外出を控えられているということでした。昨年度以降、イベントなどが回復してなくて外出も控えられたままかと想像をしています。高齢者の方は通常でしたらコミュニティバスは通院等の利用が考えられるのですが、ご利用の目的がわかればお聞かせいただきたいのと、南コースの減便の話もありますが、外出機会を増やすような提案があればお聞かせいただければと思います。

〈事務局〉

南コースにつきましては高齢の方がほぼ全ての利用となっていて、やはり生活交通での利用となっています。具体的にはスーパーへの買い物や金融機関でのお金の引き出し、歯医者や診療所への通院の利用となっています。外出機会の創出については、当課では具体的には行っていませんが、南コースの利便性を向上させるような取組を行っておりまして、全区間をフリー降車区間として設定をしています。それとこれまで右回りとして一方通行のみの運行経路が設定されていましたが、それだと帰宅の際にバス停からまずは早島駅に行き、早島駅の出発時間までそこで待って、また早島駅を出発して自宅に帰るというようになっていましたので、帰り便の左回り便を設定するなどして、利便性向上に努めてきました。

〈事務局〉

追加でお話させていただきますが、この度南コースの利用者数が減ってきているということがありまして、先ほどのご説明でもありました「福祉タクシー」の取組を行っておりまして、70歳以上の方で1か月500円のタクシー券を2枚配布しています。南コースの自治会の方は、この福祉タクシーの申請が少ない状況にあります。このため、タクシーチケットをもっと知ってもらおうということで、それぞれの自治会とお話をさせていただいて、タクシーチケットについての利用をお願いしています。この利用

が増えるとバスの代替えにもなると考えています。

〈専門員〉

ありがとうございました。

〈会長〉

他にご意見等はございませんでしょうか。

無いようですので次にまいります。

(3) 日笠山団地への試験運行について（議案）

続きまして、議案・報告事項(3)「日笠山団地への試験運行について」事務局から説明をお願いします。

〈事務局〉

それでは「日笠山団地への試験運行について」ご説明いたします。お手元の資料1をご覧ください。

～事務局より説明～

〈会長〉

ありがとうございました。それでは、今の事務局の説明に対し、委員の皆様、専門員の皆様、ご質問等がございましたら、お願いいたします。

〈委員〉

事務局からご説明がありましたが、私どもは運行事業者として、日笠山の運行についても乗務員と色々話はしてきました。日笠山については、以前から委員からもお話があり、時間的な制約もあって難しいと思っていましたが、今回提案のあった矢尾からコンバックスの間の減便により1便ですが試験運行ができることとなりました。

安全面についても担保ができていると考えていて、日笠山の新しい停留所の場所は、斜面になっていて最初は危ないかと思ったのですが、実際に土地を見てみると意外と広く、バスを停めてみるとスペース的にも余裕をもって車体全てをすっぽり入れることができましたので、道路交通法上も問題ありませんでした。

〈委員〉

この件につきましては、5年以上前から何とかバスが運行できないかということで考えていました。特に行きは大谷荘なり保育園前からバスに乗車して行けるのですが、帰りは坂道を登っていくようになり、買い物の荷物を持って坂道を登れないので、バスに乗っても買い物ができないということで、皆さん困っていました。この度バスが運行することとなり、皆さんとても喜んでいますが、本当にありがとうございました。

〈会長〉

他に何かありますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、日笠山団地への試験運行につきまして、各委員に採決をお願いいたします。

ご異議ございませんでしょうか。

〈各委員〉

異議なし。

〈会長〉

ご異議が無いようですので、提案のあった「日笠山団地への試験運行について」は、「当会議で協議が調った」ことといたします。

(4) 東西コースのダイヤ変更について（議案）

〈会長〉

続きまして、議案・報告事項(4)「東西コースのダイヤ変更について」事務局から説明をお願いいたします。

〈事務局〉

失礼いたします。それでは、「東西コースのダイヤ変更について」ご説明いたします。お手元の資料1をご覧ください。

～事務局より説明～

〈会長〉

ありがとうございました。それでは、今の事務局の説明に対し、ご意見、ご質問等がございましたら、

お願いいたします。

ご意見等はありませんでしょうか。

それでは、「東西コースのダイヤ変更」につきまして、各委員に採決をお願いいたします。

ご異議ありませんでしょうか。

〈各委員〉

異議なし。

〈会長〉

ご異議が無いようですので、提案のあった「東西コースのダイヤ変更について」は、「当会議で協議が調った」ことといたします。

(5) 南コースの減便について（議案）

続きまして、議案・報告事項(5)「南コースの減便について」事務局から説明をお願いいたします。

〈事務局〉

失礼いたします。それでは、「南コースの減便について」ご説明いたします。お手元の資料1をご覧ください。

～事務局より説明～

〈会長〉

ありがとうございました。それでは、今の事務局の説明に対し、委員の皆様、専門員の皆様、ご質問等がございましたら、お願いいたします。

〈専門員〉

この度、午後の便を無くされるということでご提案をいただいております。南コースは利用される方が決まっているということでしたが、定期的に必ず午後の便を使われている方がおられるのか、それとも単発でちらほら利用されているのか、そのあたりが分かりましたら教えていただけますでしょうか。

〈事務局〉

感覚としてはやはり午前利用が多くて、午後にはぼつぼつと利用があるということで聞いています。

ただ、具体的に特定の何人が午後に利用されているかまでは把握できていません。

〈会長〉

運行事業者の方、いかがでしょうか。

〈委員〉

南コースは私も乗車することがあるのですが、一定の決まった方が利用されるようになっていまして、私が運行していた時も昼から利用される方はいないことが多く、午後は定期的に利用される方もいません。聞くところによるとやはり午前中に JA やスーパーなどに行かれることが多い状況です。また、早島町の特色でもあるのですが、買い物に出かける時など近所の方などに乗せていってもらいたいということもあります。バスの施策も右回り、左回りとコースを変更するなどして利用も増えるかと思っていましたが、コロナで外出を控えるようになり、利用が減っているということで残念ではあります。

南コースのエリアは住宅があまり無い、いわゆる農振のエリアとなっていて、人があまりいない地域を走っているのも、自治会の方も利用を増やそうと努力をしていたのですが、コロナの影響の中、利用が伸びないのはやむなしかと思っています。それと、南コースのバスは乗り込む時に車体の高さが高く、マイクロバスのように追加で電動ステップの取り付けができないということで、運転手が乗降者の度に踏み台を置いて利用していただいているのですが、高齢の方には乗り降りが大変なもの問題と考えています。

〈会長〉

詳細にご説明いただきありがとうございました。午後の便は定期的な利用ではなく、突発的な利用というお答えでした。

〈専門員〉

住民互助のお話も伺いすることができ、ありがとうございました。

〈会長〉

他にはいかがでしょうか。

〈委員〉

先ほど事務局の説明でも少しありましたが、町としてはタクシーチケットの活用へ誘導したいということでやっています。こちらにつきまして、地元への周知状況とその反応についてご説明いただけたら

と思います。

〈事務局〉

南コースの減便につきましては、先々週の中ごろに地元の自治会長とお話をさせていただき、ご理解をいただいています。周知文につきましては、説明の際にお渡しし、回覧をさせていただいておりますが、今のところ早島町にはご意見、苦情等はありません。タクシーチケットにつきましても、自治会のご利用があまり進んでいないということを自治会長さんにご説明し、併せてタクシーチケットをご利用いただけるようご案内も回覧もしてもらっています。タクシーチケットがそこからどのくらい伸びているかは確認できていませんが、今のところ要望等はありません。

〈会長〉

他にご意見等はありませんでしょうか。

それでは、「南コースの減便」につきまして、各委員に採決をお願いいたします。

ご異議ありませんでしょうか。

〈各委員〉

異議なし。

〈会長〉

ご異議が無いようですので、提案のあった「南コースの減便について」は、「当会議で協議が調った」ことといたします。

(6) 南コースの停留所廃止について (議案)

〈会長〉

続きまして、議案・報告事項(6)「南コースの停留所廃止について」事務局から説明をお願いいたします。

〈事務局〉

失礼いたします。それでは、「南コースの停留所廃止について」ご説明いたします。お手元の資料1をご覧ください。

～事務局より説明～

〈会長〉

ありがとうございました。それでは、今の事務局の説明に対し、委員の皆様、専門員の皆様、ご質問等がございましたら、お願いいたします。

ご意見等はございませんでしょうか。

それでは、「南コースの停留所廃止」につきまして、各委員に採決をお願いいたします。

ご異議ございませんでしょうか。

〈各委員〉

異議なし。

〈会長〉

ご異議が無いようですので、提案のあった「南コースの停留所廃止について」は、「当会議で協議が調った」ことといたします。

6. その他

〈会長〉

続きまして、次第6その他についてですが、委員、専門員の皆様から、会議を通じての意見・質問や早島町コミュニティバスなどについて、意見等がありますでしょうか。

〈委員〉

早島町のコミュニティバスは無料で14年もやっていて、近隣市町からは羨望の眼差しを向けられていると思います。早島町の今後の施策について、バス事業については継続していくのだと思うのですが、利便性向上を図る際に、もう少しコンパクトに運行して、毎便でないにしろ中庄や倉敷市街などに行くような考えがあれば教えていただきたいと思います。これから高齢化が進み、買い物弱者も増えるということもあります。やはり買い物に行く際にスーパーは1件しか無く、衣料品も買いたい、食事もしたいということになれば中庄なども経路に入れるのを考えてもいいと思います。車もコンピューターで15人乗りのものもありますし、マイクロバスより安くすることもできると思います。将来的にはコンピューターを活用して、コンパクトに周遊し、中庄なども回ってはどうかと思いますがいかがでしょうか。

〈会長〉

以前からそのようなご提案をいただいておりますが、20年くらい前に要望があり山陽バスに運行をお

願いして、実際リムリンバスが中庄に走ったこともありましたが、いざ運行してみると利用する人がほとんど無く、数年で廃止をしたということがありました。実際に町で走らすということになれば倉敷市との調整や経費もかかりますので、一度にまとめて実施するのは難しいと思います。こうした中で、これまでのアンケートなどから直接目的地に行きたいということがありまして、70歳以上の方や妊婦さんなど対象を絞ってタクシーチケットを交付しようということで、2、3年前から町外移動のタクシーチケットを始めました。これは基本的に病院への移動を想定していきまして、月に500円のタクシーチケットを2枚交付しています。中庄など町外への移動について、何かいい方策があれば教えていただきたいのですが、専門員の方々いかがでしょうか。

〈専門員〉

町内の交通をどうするかというのはまちづくりの中で一緒に考えていかなければならないものでして、生活圏がどうなっているのかということもあると思います。今は他の市町へは民間バスや電車で行けますということになってはいますが、それでよしとするのは自治体の判断でいいと思います。利用者にとっては乗り換えなしで直接目的地へ行くことができれば一番いいとは思いますが、施策で駅を中心にコンパクトなまちづくりをして活性化していくという思いをお持ちの中で、外に出るような施策をしていくのはバランスが難しいのかと思いますので、町が何を狙っているのかを皆さんにお伝えした中で、どういったかたちが一番いいのかを皆さんで考えていくのがいいと思います。要望として大きなまちへでていきたいというのはあると思いますが、そのあたりは早島町がどのようなまちにしたいのか、ということをご一緒に考えていくのが重要だと思います。

〈会長〉

早島町は小さい町ですので、岡山市、倉敷市は生活圏となっています。住民の方は岡山市、倉敷市から色々な恩恵を受けていまして、非常にありがたい場所に位置していると思っています。

他の委員さんでご意見ありましたらお願いします。

〈委員〉

以前から思っていたのですが、最近では線状降水帯やゲリラ豪雨などで事前運休を決定するというのが最近の風潮であると思います。コミュニティバスは台風が来るとなっても運行がどうなるか、ぎりぎりにならないと判断がつかないことがあります。乗務員の出勤にしろ、当日朝になって今日は運休しますとなっても問題になります。やはり事前運休の定義を明確にさせていただいて、それを町民の方に伝えていただいいて、明日は台風の接近のため運休しますといったシステムづくりが必要では無いかと思います。

それとコミュニティバスのメリットとして、災害があった時、何かしら役に立つのではと思っていて、位置情報の検索システムが活用できるのでは無いかと思います。現在はコミュニティバスがどこを走っていますかという問い合わせがあっても運転手に電話をしないとわからないという状況でして、費用がかかることなので難しいかもしれませんが、防災無線の代わりになるような通信手段の一つとして、例えば水害があった時に、そこにコミュニティバスを出して役場とのネットワークが構築できるようなシステムづくりというのができればと思いますので、ご検討いただけたらと思います。

〈会長〉

以前はあまり聞くことが無かったのですが、鉄道では事前運休というのを最近よく聞くようになりました。これまでコミュニティバスは事前運休をしたことがありますでしょうか。

〈事務局〉

これまでは JR の運行情報を参考にコミュニティバスの運休を決めていました。バスについては、あまり事前運休というのは聞かないような気がするのですが、そのあたり専門員の方がいかがでしょうか。

〈専門員〉

鉄道事業法についてはあまり詳しく無いのですが、道路運送法では、災害時について運行の確保を免除されるというのがあります。現在はたびたび大雨や台風の被害がありますので、災害時にはその取扱いが運用されています。早島町さんについては、法の規制を受けずに運行されていますので、しっかりと運行されている事業者さんと町でルール作りをされていくのがいいと思います。自家用であることで、災害時に柔軟に対応できるので、そういった利用をされてもいいのでは無いかと思います。

利用者からすると事前に分からないといけないというのもあり、運行情報についてはホームページに掲載されるかもしれませんが、リアルタイムの運行情報を知るのは難しい状況と思います。

〈委員〉

バスが遅れました、バスが来ていませんという情報は、運転手からの電話連絡から知るようになります。運行中は電話もとれないということもあるので、無線システムのようなものをつけていただけたら確認もできますし、忘れ物についても役場の宿直から問い合わせがあって、こちらから運転手に電話して、また役場に電話をしてという三角形の関係がありまして、直通で繋いでいただけたらすごく便利だと思っています。

〈専門員〉

色々とシステムはありますが、何分お金がかかるものですので、予算の確保が前提となりますが検討いただけたらと思います。

〈会長〉

検討課題としてご提案いただきました。他に何かありましたらご意見をいただけたらと思います。

〈専門員〉

GTFS データの整備状況はいかがでしょう。

〈事務局〉

データ化をしております。

〈専門員〉

自前で整備されたのでしょうか。静動両方でしょうか。

〈事務局〉

自前で静のみデータ化しています。

〈専門員〉

動的データが入られるようになれば、例えば Google に掲載できたりもしますが、動的データをどう集めていくかということにもなりますが、そのあたりはいかがでしょう。

〈事務局〉

動的データも集めていければと思いますが、これも経費がかかるものですので、そこまでできていません。

〈委員〉

うちも導入しようとしたのですが、経費がかなりかかるということで断念しました。

〈会長〉

GTFS とはどういったものなのでしょうか。

〈専門員〉

例えば Google 検索で行きたい場所を調べた時に、電車やバスなどが出てくると思うのですが、データの基準が統一された GTFS というものがありまして、例えばバスの時刻表などの情報を早島町では自前でデータ化してオープンにされていまして、このデータを色々な方がダウンロードして、バスロケーションシステムに活用したりできるものです。早島町さんでは、この統一されたデータを整備するところまでやられているということです。これに加えて例えば運休情報ですとか突発的なものも取り込むことができるのですが、この整備には手間もお金もかかってしまいますが、そういったものができると Google で検索した時に運休情報が表示されます。手間とお金がかかりますが、そういった情報の活用も検討いただければと思います。

〈会長〉

ご説明ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

この度提案をいただきました、倉敷方面に対するタクシーチケットもいいのですが、バスの運行はどうかということで、これは早島町の命題でもありまして、色々なことを考えるとなかなか難しい問題であります。

それから事前運休やパソコンで調べられる位置情報などについても、これから検討していかなければならないというご意見をいただきましたので、時間はかかると思いますが事務局は集約し、またの機会に諮れるよう勉強していただきたいと思います。

以上をもって本日の会議を終了とします。本日は貴重なご意見いただきありがとうございました。

それでは事務局にお返しします。

7. 閉会

〈事務局〉

長時間にわたり、ご審議いただきありがとうございました。

本日いただきました、ご意見等を踏まえ、今後のコミュニティバスの運行や町交通政策に活かしていきたいと考えていますので、引き続きご指導よろしく願いいたします。

それでは、これもちまして、令和5年度第1回早島町地域公共交通会議を終了いたします。

以上